

日中友好新聞

府連通信

2014年10月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
050-3413-6491
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:jcfa@j
t8.so-net.ne.jp
ホームページ
http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/

西支部きりえで創る
干支色紙講習会
十一月二六日・二時～九時
日中大阪文化センター

西支部定期総会に二七名

毎月の行事など発言

大阪西支部は九月二八日、府毎月行なってきた、水餃子や太連文化教室で、二七名が出席し、極拳、きりえなどの行事について定期総会を開きました。府連山て、十三名から活発な発言がありました。昨秋の関西太極拳まつりや三月の中国百科試験、七月の太極拳教室100期記念文の開催は最悪で、世界の中で異化祭などで、表方や裏方として支えてきたことを紹介、引き続きがんばっていかうと確認しました。

討論では組織五原則に基づき、

仲間づくりでは一進一退で増減はありませんでしたが、本部からの会員拡大と緊急募金の要請や、映画「望郷の鐘」上映成功のために大いに広めていくことになりました。本年度活動報告・会計報告、次年度活動方針・予算と新たに一名を加えた役員案も拍手で承認されました。



今年の三〇年会員へのお祝いに、会員の方が描いた似顔絵に寄せ書きをしてプレゼントしました。恒例の一品持ち寄り懇親会は手作り料理や太極拳、きりえなど話がはずみました。

映画「望郷の鐘」

吹田でも上映

民間人でありながら、生涯を残留孤児たちの肉親捜しにささげ、献身的な愛でささえた「残留孤児の父」と言われた山本慈照をモデルにした感動の劇映画。日本の中国侵略戦争で多くの犠牲者を出した満蒙開拓団の悲劇を題材にした劇映画「望郷の鐘」は、ロケなど撮影は終わり、現在十二月の上映めざし編集作業が行われています。

マスコミでの関心も高く、NHKでは八月のおはよう日本で紹介、NHKBS1「国際報道2014」では「知られざる満蒙開拓団」の中で紹介されました。

映画関係者の話では、映画の完成前から新聞、テレビでの報道は異例で、マスコミの関心の高さを示すものと言わ



この大阪でも、監督の想いと心ひとつになつて、若い世代をはじめ、戦争体験者・引き揚げ体験の世代もこの映画から歴史の真実を学び、改めて平和の大切さを考える機会になればと願っています。

吹田市でも一月十五日、メイシアターで三回の上映が準備されています。

第101期中国語講座開講

10月から20回、2時間授業
初級から上級まで、20数クラス
会場：日中友好協会 中国語教室
入学金：18,000円、受講料：48,000円
途中入学可、個人レッスンも有
生徒募集中、御紹介下さい

2015カレンダー中国悠久の旅販売中

毎年好評のカレンダーの販売を始めました。大阪府連から応募した廣原資泰さん(4月)と玉井賢さん(12月)の写真が掲載されています。B3版、13枚綴り定価：1,200円お申し込みは府連事務所まで！



九一八と一〇一の谷間 円安で中国旅行はたいへん

九月十八日午前九時十八分、マはいまだ健在、大連市内はサイレンが鳴り響き驚いたのは香港のました。瀋陽の918記念館でデモの報道、強制行われていた式典に中央の幹部的な中断なしに普を迎え、全国的に行われました。通に放送されていた。「えらい長い防火訓練やな!」



「ごみはごみ箱に捨てよう!」「順番に列に並ぼう!」「一日から七連休、そのため九月二十八日と一〇月十二日は日曜出勤。円安も手伝って日本への旅行は大人気。逆に日本からの旅行者はたいへん。」

と思った旅行者もいたそうです。街は国旗や色とりどりの旗が飾られ、夕方になるとそれぞれの社区(コミュニティ)では集団舞踏のけいこ。今年春節に行った時にまだ盛んに行われていた「釣魚島キャペーン」は影をひそめ、「関東軍の歴史」や「A級戦犯とは」など愛国教育的なものに変わりました。漫画チックな抗日ドラマ

日中本部推進ニュースNo.29から
全国で大きな動き
東京、愛知、兵庫、福岡などの大幅増で、五日現在、大会現勢比六〇名の純増に、福岡県連大会を前に大きく前進九月に十六人増、一〇月に入って十四人増と報道されています。
東京都連は九月末で、会員八名、準会員八名、大会現勢比で十四名の増加となりました。兵庫県連では事務所で開催している太極拳教室の受講者四名が新聞読者になりました。
大阪府連では西支部が総会を前に準会員二名と一〇月の河内ワイン館への行事で会員一名、本部の訴えにに応じて会員からの紹介で二名、中国研究会の参加者から会員一名が増加しました。

中国・黄土高原 大同植樹ツアーに学ぶ

府連定例研究会は番外研究会として、この八月、山西省大同における黄土高原植樹ツアーに参加された会員副島昭一(元和歌山大学教授)先生の体験を聞く勉強会を開催し、十名が参加しました。

この事業は、大阪のNPO法人「緑の地球ネットワーク」が大同市総工会と連携して、二十年以上にわたって取り組まれて

の植樹行で、三箇所の植樹、四箇所の事業場見学を行いました。

「比較的高齢なのに?」という質問には、「以前から中国の環境問題には関心をもっていました。高齢者への配慮も行き届いており、もう一度乾燥しきつた春にトライしてみたい」と笑顔で答えられました。

NPO法人の河本公子さん、同様に内モンゴルで砂防林事業に取り組むNGOから津田實さんも参加され、なごやかに意見交換が行われました。

(山本恒人)

河内ワイン館へ

10月の西支部行事として、5日(日)河内ワイン館へ、ワインの出しきと干を白試み



るまでを詳しく説明され、手作りのキッシュと赤のワインを楽しました。

日中友好運動 緊急募金の訴え

日中友好協会は極めて厳しい財政の現状を打開し、日中友好運動の一層の発展につなげるため、会員・準会員1200名の拡大と、財政改善のための特別募金を訴えています。

「緊急募金」は1000円を一口として協力を広く訴え、総額1000万円を目標に取り組みます。可能であれば二口以上のご協力をお願いいたします。取り組み期間は一〇月末を目標にしています。会員のみなさんのご協力をよろしく願います。

「望郷の鐘」満蒙開拓団の落日 12月に完成披露有料試写会

12月13日(土) 14:00(開場13:30)
クレオ大阪中央ホール
地下鉄谷町線「四天王寺夕陽丘」下車
前売り券発売中: 大人1200円
当日券: 大人1500円、学生1300円